

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	V	施設の管理・運営	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	---	----------	-----------

コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	7	上野ふれあいプラザ管理経費	会計	01	一般会計	
基本施策	66	文化・スポーツ施設などの公共施設を利用しやすくする	款	02	総務費	
施策	1	公共施設の利便性向上	項	01	総務管理費	
			目	05	財産管理費	
			細目	102	上野ふれあいプラザ管理経費	
			細々目	01	上野ふれあいプラザ管理経費	
基本計画該当頁	208		コード	10100		評価者
行革大綱の重点事項番号		担当部課	名称	総務部総務課	氏名	森岡良夫
					連絡先	22 - 9610 (内線) 2310

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が) 上野ふれあいプラザ (※対象件数)	成果(どうなるのか) 指定管理によって民間のノウハウを活用し、施設を適正に維持管理することにより、利用者が安心して利用でき、会議室等の利用促進を図ることができる。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
事業内容	1.施設の経常経費の管理 2.施設の指定管理者との施設管理の調整 3.施設の営繕 4.維持管理物品等の借り上げ	状況変化等 当該施設は特殊な利用形態のため、事業評価指標を特定しにくい。会議室等の利用の促進を図ると共に節電、節水等により光熱水費を抑制する必要がある。(1階・・・スーパー富士屋、2階・・・会議室、交流広場、3階・・・伊賀市社会福祉協議会等、4階・・・青少年センター、テイスサービス事業者、調理室等)
	アスベスト改修型優良建築物等整備事業	地方自治法244条の2、伊賀市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例、上野ふれあいプラザの設置及び管理に関する条例

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
開館日数	日	目標	345	340	340
		実績	339		
	千円	目標			
		実績			
	千円	目標			
		実績			
	千円	目標			
		実績			
	千円	目標			
		実績			

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	(イオンデライト㈱中部支社三重営業所)
2 配置(予定)人員	0.3 人
3 年間運営費	68,644 千円
4 市内の類似施設	上野文化ホール

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
利用者延べ人数(社協事業を除く。)	施設利用者数を調査することによって、施設の利用状況が把握できる。	人	目標 43000 実績 45202	目標 47000 実績 49120	47600	47600
利用率(社協事業を除く。)	施設利用率を調査することによって、年間の利用状況が把握できる。	%	目標 67 実績 65.6	目標 66 実績 69	67	67

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	福祉活動施設として必要な施設で、指定管理によって施設を効率的に運営することによって管理経費の抑制ができ、当該施設は利用者のために行政の責任において保有すべき施設である。
有効性	4	福祉施策の進展に必要な施設であり、現在、利用者数が増加傾向にあるので、適正な施設の維持管理に努めたことにより、公共施設として利用者が安心して利用している。
達成度	4	指定管理者が当初計画に休日開館を多く見込んでいたため達成できなかった。
効率性	3	福祉施設として設置当初と利用状況の変化もあるが、市政財に負担とならないよう効率的に維持管理する必要があるが、指定管理によって維持管理経費の目に見えた削減効果はない。

総合評価

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	利用形態として特殊な部分があるが、利用促進にあたり古い施設であるので利用環境等の問題点を把握する必要がある。

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容			平成19年度 決算内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額									
	委託	委託料		(千円) 23,371	委託料		(千円) 23,029	委託料		(千円) 23,029	委託料		(千円) 23,029
	工事	需用費		28,248	需用費		28,802	需用費		29,160	需用費		29,830
		使用料及び賃借料		8,024	使用料及び賃借料		7,910	使用料及び賃借料		7,910	使用料及び賃借料		7,910
		工事請負費		5,233	工事請負費		8,860	工事請負費		12,210	工事請負費		1,000
		その他		275	その他		43	その他		44	その他		2,100
	進捗率(%)	事業費計(A)	Σ	65,151	事業費計(A)	Σ	68,644	事業費計(A)	Σ	72,353	事業費計(A)	Σ	63,869
	事業投入人員	人件費(B)	0.3 人	2,160									
	フルコスト (A)+(B)			67,311			70,804			74,513			66,029

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	65,151	68,644	72,353	63,869
国庫支出金	1,241	2,306	2,973	
県支出金				
地方債	2,700	2,700	7,800	2,700
受益者負担				
その他	27,021	27,021	7,380	7,380
一般財源	34,189	36,617	54,200	53,789
計	65,151	68,644	72,353	63,869
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	その他財源・・・駐車場使用料、土地建物貸付収入、電気ガス等使用料、会議室等使用料	国庫補助金・・・アスベスト改修型優良建築物等整備事業費(補助対象額×1/3) その他財源・・・駐車場使用料、土地建物貸付収入、電気ガス等使用料、会議室等使用料	国庫補助金・・・アスベスト改修型優良建築物等整備事業費(補助対象額×1/3) その他財源・・・駐車場使用料、土地建物貸付収入、電気ガス等使用料、会議室等使用料